

## 漁業の安全を祈願して

### 金刀比羅祭り8年ぶりの開催

4月5日(木)、大泊地区の金刀比羅神社で8年ぶりとなる金刀比羅祭りが開催されました。神社には漁師の守り神が祭られており、この祭りは漁の安全を祈願して伝統的に行われてきたものです。当日は子どもから大人まで参加して奉納相撲大会やその他催し物が行われ、とても賑わっていました。

金刀比羅神社は大正7年に建築され、6年後の2018年で100周年を迎えます。100周年記念祭では、さらに盛大に祭りを行う予定です。大泊地区の今後のさらなる発展が期待されます。



春の陽気の中、激しい闘いが繰り広げられました

## 春の陽気とお酒に笑顔

3月25日(日)、亀萬酒造で酒蔵祭りが開催され、会場には町内外から約500人が訪れました。当日は少し肌寒い風が吹いていましたが、振る舞われた清酒やにごり酒、甘酒で参加者は身も心もポカポカになっていました。

今年はずなぎ舞鶴太鼓による和太鼓演奏も披露され、太鼓の演奏に耳を傾けながらお酒を楽しんでいました。参加した人は「桜も咲き始めた中で美味しいお酒が飲めて、とても気分がいいです」と笑顔で話していました。



亀萬の広場は大変賑わっていました



四季彩前を泳ぐたくさんのこいのぼり

## 津奈木の空にコイが泳ぐ

### 商工会青年部こいのぼりを設置

4月8日(日)、つなぎ温泉四季彩から中学校前の川沿いに、高さ11mのこいのぼり10本が設置されました。これは、明るく豊かな町づくりを目指して、町商工会青年部が毎年実施しているもので、取り付けられたコイは町民から寄付されたものです。

準備は1週間前から行われ、作業は柱として使用する木材の切り出しから行ったそうです。当日は天候も良く、春らしい暖かい風が吹いていて、設置されたコイは青空をゆったりと泳いでいました。このこいのぼりは5月の大型連休明けまで設置される予定です。

### 亀萬酒造酒蔵祭り開催

## 桜は満開、気分は爽快



心地よい陽気の中、ウォークラリーを楽しんでいました

## 安全のため町をクリーン

### 交通安全クリーン作戦を実施

4月13日(金)、町内業者により町内全域を対象に交通安全クリーン作戦を実施しました。町内のカーブミラーなどの交通安全施設の点検および清掃作業を行いました。

当日の参加団体は、坂口建設、大富建設、鳥居自動車整備工場、松本医院、南興建設、肥薩瓦、JA、新立産業、村上建設、平国野崎建設、野崎土木、むつみ交通の全12団体と水俣警察署員です。今年も多くの団体の協力により、町内の交通安全施設の点検が行われ、安全な町づくりに貢献していただきました。



カーブミラーの清掃が行われ、きれいになりました

## つなぎ桜祭りウォークラリー大会

4月1日(日)、つなぎ桜祭りウォークラリー大会がつなぎ桜祭り実行委員会と町の主催で行われ、町内外から親子連れ36組、約120人が参加しました。物産館グリーンゲートをスタート・ゴールとして、重盤岩や干拓堤防、美術館など、合計7つのチェックポイントを経由し、全長6kmのコースを約2時間かけて回りました。参加した人たちは満開になった桜をゆっくりと楽しんでいました。

ゴールすると参加者には豚汁が振る舞われ、桜の木の下で昼食を楽しんでいました。最後に抽選会も行われ、2年ぶりの開催となった桜祭りは賑わいを見せていました。



声をかけながら放流をしていました

## 大きくなって帰ってきてね

### 平国小学校ヒラメ稚魚放流事業

4月18日(水)、津奈木漁協前で平国小学校の全児童24人が参加してヒラメの放流が行われました。これは県が平成2年度から取り組んでいるヒラメ共同放流事業によるもので、平成8年度からは本町の子どもたちにも資源管理型漁業を理解し、海に親しんでもらおうと毎年実施しているものです。

当日は児童たちの手によって大きさ約5cmほどに育ったヒラメの稚魚約5,000尾が放流されました。子どもたちは放流したヒラメに向かって、「大きくなってね」などと声をかけながら放流していました。